

“けんしん（健診・検診）”は自己投資！ 未来の健康、守るのはあなた自身です！

令和7年度も健康診査・がん検診事業が始まります。

総合文化センターを会場に行う集団健診と、各医療機関で受ける個別健診があります。自分の都合に合わせてどちらか選んで、ぜひ受診してください。

★詳しくは、広報にちなん5月号と一緒にお配りしている『令和7年度版 日南町健診ガイド』や『令和7年度版 日南町住民健診の大切なお知らせ』をご覧ください。

健康福祉センター
**ほほえみ
だより**
福祉保健課
保健師（参事）
岩佐 詩織 435

健康診査とがん検診
ダブル受診が
オススメじゃ！



【集団健診】

○集団健診の事前申込は、**令和7年5月7日（水）**から開始します！

○協会けんぽ等の被扶養の方の特定健診以外は、すべて**無料**で受けることができます。

【医療機関個別健診】

○胃がん（胃カメラ）検診・ピロリ菌抗体検査・子宮がん検診・乳がん検診を個別に医療機関で受けることができます。

○令和7年7月から、肺がん検診・大腸がん検診も個別に医療機関で受診できるようになります！

郡内はもちろん米子市内など西部地域の医療機関でも受けられるようになります。詳細については、ちゃんねる日南や広報にちなんで改めてお知らせします。

★令和7年度は、対象の方に「**がん検診無料受診券**」を郵送します。

無料ですべてのがん検診が受けられるのは、日南町民の特権です！

【問合せ】役場福祉保健課 82-0374

林野火災、草火災に注意しましょう

国内の林野火災の半数が3月から5月にかけて発生しています。

この時期は空気が乾燥し、強い風が吹き、落ち葉や枯れ草が多い自然条件に加えて、行楽や山菜採りのため山林に入る人が増加するほか、農作業のための枯草焼きなどが延焼することも原因となっています。

林野火災や草火災が拡大すれば住宅等への延焼によりさらに被害が拡大します。林野火災、草火災を予防するには一人ひとりが防火意識を高めることが最も大切です。

★火災をおこさないためのポイント

- ・ 枯草等があり、火災が起こりやすい場所ではたき火をしないこと
- ・ たき火など火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- ・ 強風時や乾燥時にはたき火や火入れをしないこと
- ・ 火入れを行う際には許可を受けること
- ・ 火災と紛らわしい煙や火災を発生する恐れがある行為は消防署に届け出ること
- ・ たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消すとともに投げ捨てしないこと
- ・ たき火をするときには消火の準備をしておくこと
- ・ 火遊びをしないこと

4月からゴールデンウィークにかけて町内でも空気が乾燥し、風が強い日が多くあります。

野山が新緑につつまれるまでは特に嚴重な注意をお願いします。



【問合せ】役場総務課

82-1111

